

開封使

此十四年有... 後... 乃...

... 副 招 使

カ

部号

... 年 月 日

...

...

...

...

書札

...

乙第百拾四號

...

...

...

...

收入ヲ以運換支辨スヘキモノニ付一周年度可受
取正貨幣ノ換リ作業費ヨリ差引納付可致分

合金三万六千九百五十五円

右者外國ニ関スル費用正貨ヲ以御交付可相成ニ付當
使定額通常経費及作業費中差引大蔵省一納付スヘキ
金額書面ノ通有之候也

明治十三年十一月三十日

開拓使

長官

三等出仕

乙吉百拾六号

九号度迄之至号ニ付
記係保

海軍者用地返戻ノ事ニ取濟義有申

當使管下渡島國函館市所海軍者用地八千
七十六坪ハ亦三種ニモ算ニ同所地先海面千六百二十
坪ノ三乘ハ亦八七年五月三日付御達ニ依リ同有引
渡置ルハ該港居民ノ内該地ヲ持得ニ蒸氣機
場並修築場等取役又右海面埋立持得五等者
有之候事社ヲ出願申向奉、審査方ハ此港ノ